

Words of Comfort to Parents about Homework - Japanese

宿題についてのお知らせ

カナダ人のご両親のうち三人に二人が、彼らの子供たちの宿題を手伝うのに十分な知識を持っていない、うまく対処できないと思っています。しかし、93%の方々が「宿題は学校教育の重要な部分である」と考えていることが、カナダ学業協議会が全国的に行ったアンケート調査で分かりました。

宿題の手伝いが出来ないことが深刻な問題でしょうか？ カナダ学業協議会の議長で最高責任者のDr. Paul Capponは「それは違います」と言っています。

宿題は、先生または両親の援助なしで出来るようになっていきます。それは、子供が授業で習ったものを身に付ける為、または今までに学習したものを復習する為のものだからです。もし、子供たちが知識を身に付けておらず、同じ間違いを繰り返すようなら、一人で宿題をさせてはいけません。宿題があまりに難しい時、それは逆効果になってしまい、意欲を失ってしまうからです。

ここでは専門知識などに限定せず、ご両親が手伝える4つのポイントをご紹介します。

子供が難しいと感じているかどうかのサインを見極めましょう。もし子供が宿題を解くのに先生の助けを必要としているなら、授業中に理解できていなかったということです。一番良い方法は、理解できていないという事を子供自身が先生に伝えられるよう、両親が後押しすることです。子供、先生、そして両親が手を取り合い、子供の問題に取り組んでいくことというのが理想的です。家庭や学校において、子供が勉強に関心を持ち、熱心に取り組んでいる努力を認めてあげましょう。

家庭内において、宿題をする時間をしっかりと決め、確立しましょう。

勉強する時間が習慣になるように手伝い、優先するように促しましょう。

そうすることで、子供は手際よく宿題をこなせるようになり、大慌てで宿題を済ませようとする事がなくなるはずです。

こちらの情報は<http://search.ccl-cca.ca/CCL/Reports/SCAL/scal.htm>でもご覧になれます。